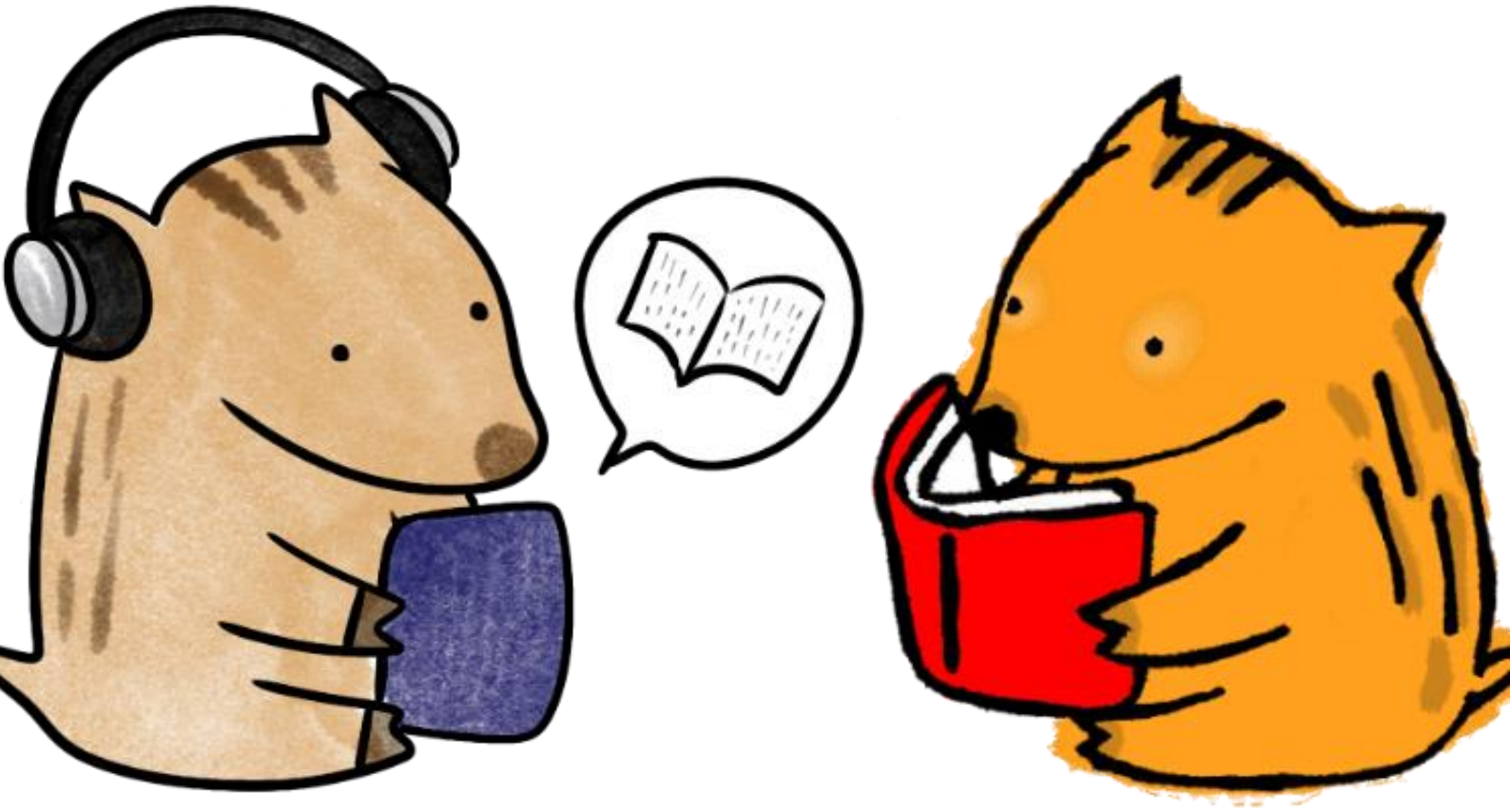
東京都教育委員会

第五次
東京都子供読書活動
推進計画

こども版

ひとりひとりに
本との出会いを



東京都（とうきょうと）は
こどもたちが
楽（たの）しく読書（どくしょ）
できるように
計画（けいかく）を作（つく）りました

読書するといいことがある？

●知識を得るだけでなく、自分の考えを確かめたり、深めることができる

●考える習慣や、感性、思いやりの心が身に付く

●ものごとを判断する力や、問題を発見して解決できる力が育つ

●読み書きする言葉の力が上がる

●本をきっかけに人と人とのつながりが生まれる

「読書」は紙の本を静かに読むこと？

●マンガ、雑誌、図鑑も OK

●電子書籍、オーディオブックも OK

●みんなと話しながら読んでも OK

新しい学校図書館のイメージ

読みたい本を見つけよう！

●周りの人とおすすめを紹介し合う

●学校や地域の図書館、本屋で探す

●総合的な学習（探究）の時間に本で調べる

●ブックトークや読み聞かせ、本を使ったゲームに参加する

都立多摩図書館での謎解きイベントの例

読みにくいときは試してみよう！

●点字の本、拡大した本、音訳した本、触る絵本

●やさしく読みやすい工夫をした LL ブック、布の絵本

●電子書籍の音声読み上げ、オーディオブック

●読み上げている文字の色がつくデジタル図書

●やさしい日本語や外国語の本

デジタル図書（マルチメディアデイジー）の例

（公財）日本障害者リハビリテーション協会

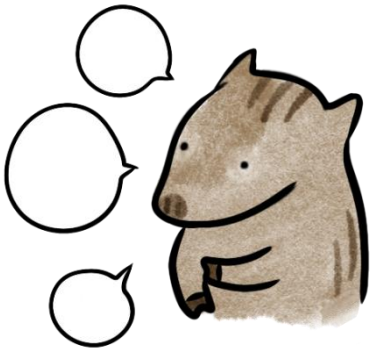
東京都教育委員会が目指すこと

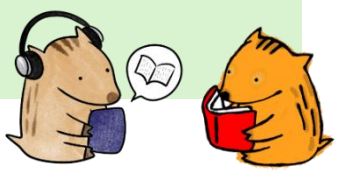
●一人ひとりの成長に合わせた読書を応援し、本を読む習慣を進める

●デジタル技術をいかした読書活動を増やす

●障害や母語、家の状況などに関わらず、みんなが読書できる環境をつくる

●子供たちの意見やアイデアを聞いて、それを活動に活かす



社会全体で読書活動を推し進めます

第五次東京都子供読書活動推進計画 こども版
令和8年7月
編集・発行 東京都教育庁地域教育支援部管理課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電話 03(5320)6852